

UHF PRE-AMPLIFIERS

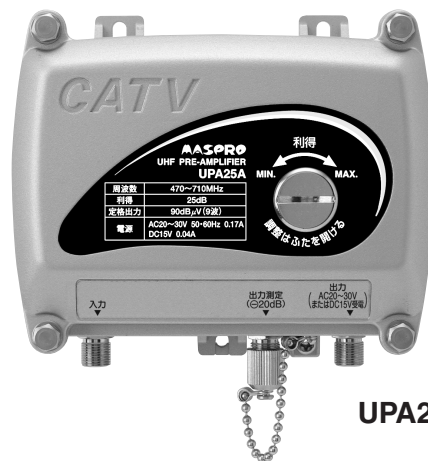
伝送周波数帯域 470~710MHz

# UPA25A

# UPA35A

AC20~30V方式またはDC15V方式

共同受信施設の受信点において電界強度が弱いときに使用する、低雑音の前置増幅器です。



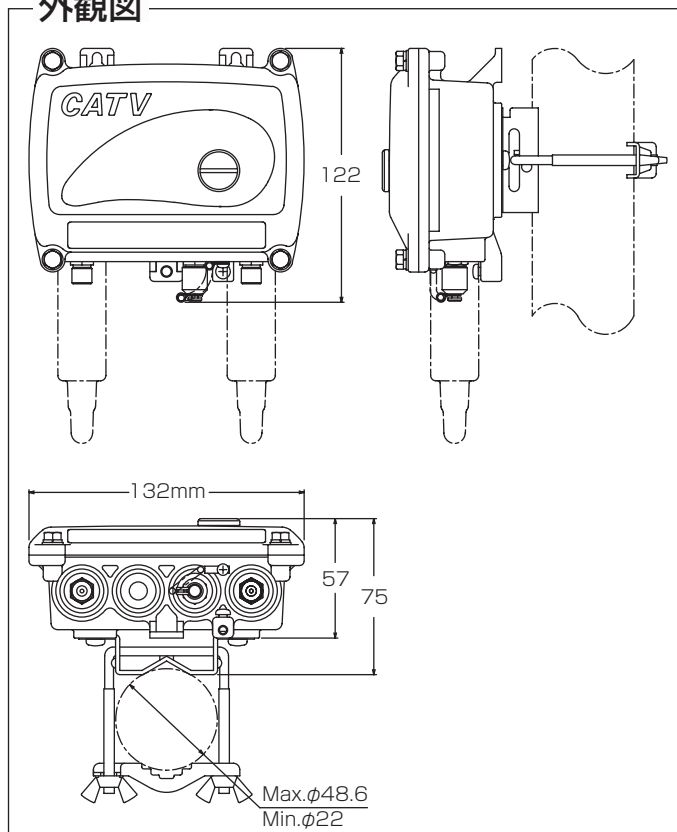
UPA25A

AC20~30V方式で使用するときの電源部: WP2410A、WP3015A (別売)  
DC15V方式で使用するときの電源部: WP1510DCS (別売)

目次	ページ
付属品	1
外観図	1
各部の名称と機能	2
取付方法	2
使用例	3
防水キャップの取付け	3
正しく使用していただくために	3
規格表	4

MASter of PROduction  
生産の覇者

### 外観図



### 付属品

- 防水キャップ..... 2個
- 木ねじ..... 3本

### ご注意

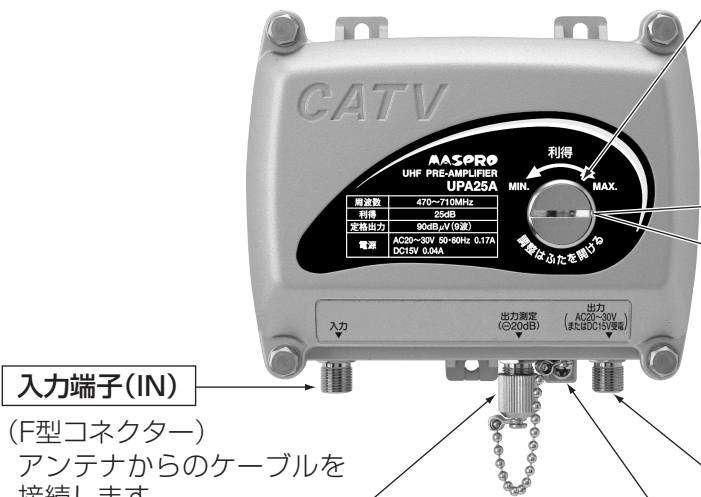
設置工事には専門の技術が必要です。専門の施工業者にご依頼ください。

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。

この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

**DIGITAL** デジタル放送対応 各種デジタル放送を、より高画質で見るとともに、妨害電波の影響を受けにくい、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。

## 各部の名称と機能 UPA25A



### 入力端子(IN)

(F型コネクター)  
アンテナからのケーブルを接続します。

### 出力測定端子(⊖20dB)

(F型コネクター)

測定するとき、メタルキャップを取外してください。  
測定後は、メタルキャップをしっかりと締付けてください。

### 利得調整

- 利得を調整するときは、ふたを外してください。(ふたはねじ式になっています) 中つまみを回すと出力レベルが0~⊖10dBの範囲で連続して調整できます。
- 利得調整後は、ふたをしっかりと締付けてください。
- 出荷時は「MIN.」になっています。



### 出力端子(OUT)

(F型コネクター)

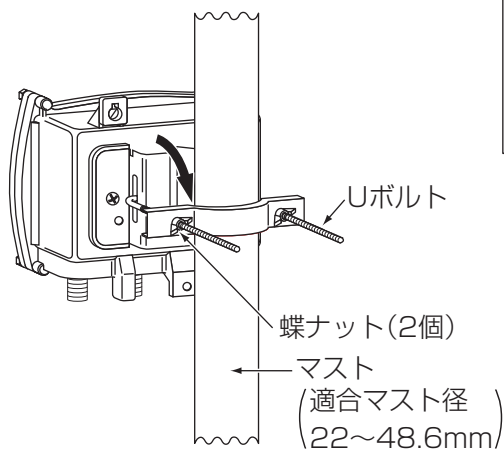
(AC20~30VまたはDC15V受電端子)  
ヘッドアンプ、コンバーター、ブースターなどからのケーブルを接続します。

### アース端子(避雷用)

## 取付方法

### マスト

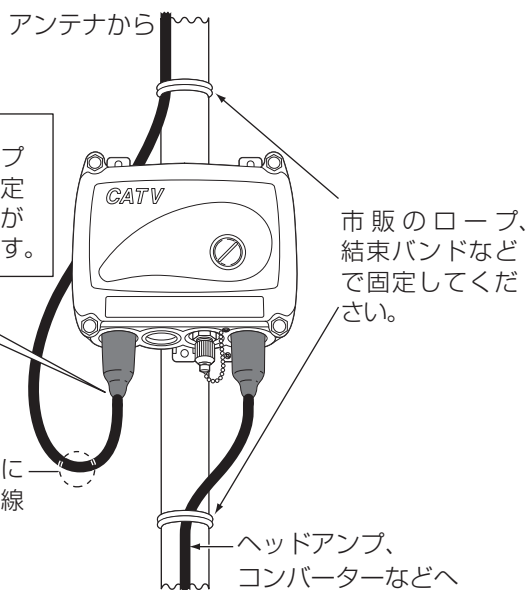
蝶ナットをゆるめ、Uボルトを矢印の方向へ90°起こし、マストに取付けてください。



### ご注意

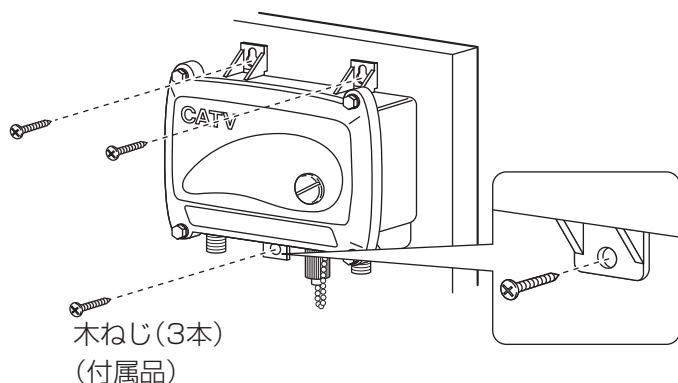
防水キャップにビニルテープを巻付けて、ケーブルに固定しないでください。雨水がたまり、故障の原因となります。

雨水が浸入しないように充分たるませて、配線してください。



### 板壁面

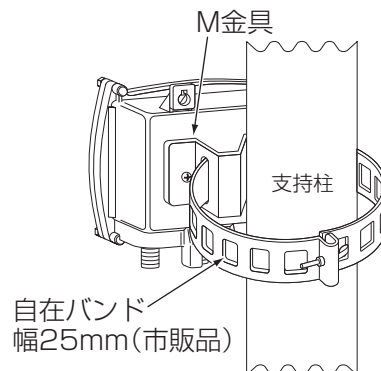
機器収容ボックスに取付ける場合、機器背面のUボルト、M金具を取外してください。



木ねじ(3本)  
(付属品)

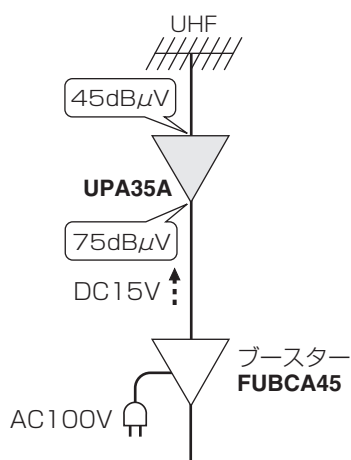
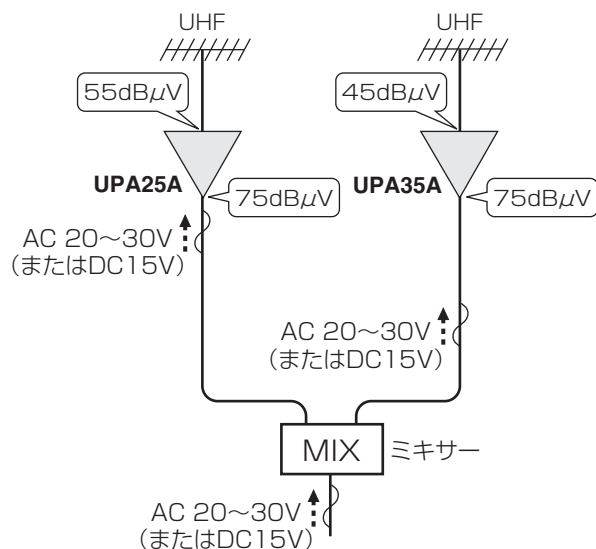
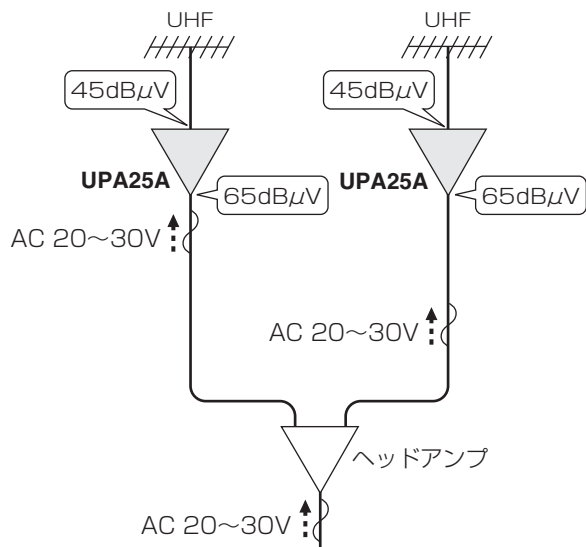
### 支持柱

Uボルトを外してください。  
M金具のスリットに市販の自在バンドを通して、締付けてください。



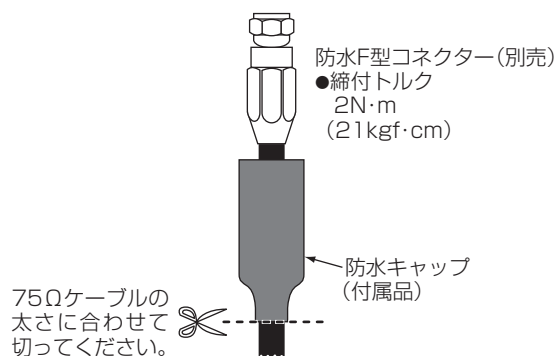
自在バンド  
幅25mm(市販品)

## 使用例



## 防水キャップの取付け

別売のF型コネクタを加工する前に、ケーブルを付属の防水キャップに通してください。



## 正しく使用していただくために

予定の出力レベル、あるいは、よい画質が得られないときは、次の項目をチェックしてください。

### ○電源

- 電源供給器の電源チェック
- 出力コネクタとケーブルの接続チェック
- 後段のヘッドアンプやコンバータなどの電流通過スイッチの確認

### ○入・出力レベル

- 入・出力レベルのチェック
- 入・出力コネクタとケーブルの接続チェック
- ケーブルのチェック
- アンテナ出力レベルのチェック

## 出力レベルを測定するときのご注意

レベルを測定するときは、測定用75Ωケーブルの減衰量も加算してください。

### S5CFB 15mの減衰量

周波数(MHz)	76	90	170	222	470	710
減衰量(dB)	0.8	0.9	1.3	1.5	2.3	2.9

**実際のレベル=測定値+20dB+ケーブルの減衰量**

以上の方法でもトラブルが解決できない場合、技術相談まで、お問合わせください。

項目 Items	UPA25A	UPA35A
伝送周波数帯域 Frequency Range	470~710MHz	
伝送チャンネル Reception Channel	ch.13~52	
利得 Gain	25dB (22~28dB)	35dB (32~38dB)
利得調整範囲 Gain Control Range	0~⊖10dB以上(連続可変)	
実用入力レベル Operation Input Level	41~62dB $\mu$ V (72dB $\mu$ V ※1)	
定格出力レベル Rated Output Level	90dB $\mu$ V (9波)	100dB $\mu$ V (9波)
利得安定度 Temperature Stability	±2dB以内	
周波数特性 Response Flatness	任意の30MHzにて 2dB以内	
雑音指数 Noise Figure	1.5dB以下 ※2	
入・出力インピーダンス Input/Output Impedance	75 $\Omega$ (F型コネクタ)	
VSWR	2以下	
相互変調(IM <sub>3</sub> ) Intermodulation	⊖71dB以下	
ハム変調 Hum Modulation	⊖60dB以下	
耐雷性 Surge Protection Voltage	±15kV (1.2 / 50 $\mu$ sec) のサージ電圧に耐えること	
不要放射 Radiation	34dB $\mu$ V / m以下	
出力測定端子結合量 Tap Value of Output Test Point	⊖20dB (F型コネクタ)	
電源 Power Requirements	AC20~30VまたはDC15V方式	
消費電流 Power Consumption	0.17A (AC20~30V方式) 0.04A (DC15V方式)	0.22A (AC20~30V方式) 0.06A (DC15V方式)
使用温度範囲 Temperature Range	⊖20~⊕40°C	
外観寸法 / 質量(重量) Dimensions / Weight	122(H) × 132(W) × 75(D)mm / 約0.7kg	
シンボル Symbol		

※1 利得調整を「MIN.」(利得調整を(左)へいっぱいにした状態)にしたときの最大の実用入力レベルです。

※2 UPA25A 670~710MHz : 2dB以下

# ＝ マスプロ電工 ＝

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

技術相談  **0570-091119**

ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます  
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**  
受付時間 9~12時、13~17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

営業部 TEL名古屋(052)802-2244

受付時間 9~17時45分(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネット [www.maspro.co.jp](http://www.maspro.co.jp)

だから  
**eco**

環境負荷物質を抑止

特定有害物質使用規制(RoHS指令)対応